

子どもたちの発表を支援する

## ワイヤレス書画カメラ MO-1w 用バッテリーユニット

2015 年 6 月 15 日(月)より発売 本体価格:8,000 円(税別)

テクノホライズングループ(JASDAQ:証券コード 6629)の株式会社エルモ社(本社:名古屋市瑞穂区明前町 6-14 代表取締役社長:林数馬)は、2015 年 6 月 15 日(月)、学校や教育機関向けにワイヤレス書画カメラ MO-1w 用「バッテリーユニット」を発売いたします。

当社はこれまで書画カメラのリーディングカンパニーとして、書画カメラを始めとするクラスルームソリューションの世界的な普及に努めてまいりました。毎日の授業において教科書や実物教材、子どもたちのノートや作品を書画カメラで大画面に映すことでわかりやすい授業ができると世界中の教員から支持を受け、書画カメラは、教育用 ICT 機器の定番として幅広く認知されています。

国内では、平成 24 年度「義務教育諸学校における新たな教材整備計画(平成 24~33 年度)」ならびに平成 26 年度に策定された「教育の IT 化に向けた環境整備 4 か年計画」において「書画カメラは 1 学級に 1 台の整備が望ましい」と明記され、全国各地で導入が進んでおります。

昨今は、教員の ICT 活用能力の向上だけでなく、子どもたちに確かな学力をより効果的に育成するため、言語活動(発表やプレゼンテーション)の充実やグループ学習、ICT の積極的な活用をはじめとする指導方法・指導体制の工夫改善を通じた協働型・双方向型の授業革新が推進されています。

そうした中、これまでの書画カメラでは電源ケーブルや配線接続のために置き場所が固定されてしまうということが利便性を損なっているとの声が多くの方より寄せられていました。

そこで今般、ワイヤレス書画カメラ MO-1w 用にバッテリーユニットを開発し、書画カメラを教室内のどこでも持ち運べるようにいたしました。これにより子どもたちの机の上でも書画カメラを使うことができるようになり、より多くの子どもたちに発表の機会を提供できる教育用 ICT 機器として、今後ますますの言語活動の充実、学び合いの促進に役立つものと考えております。



MO-1w + 受信機



MO-1w 用バッテリーユニット



MO-1w 用バッテリーユニット装着時

## 【 製品の特長 】

### 1)先生が教室内を持ち運び

書画カメラ MO-1w は本体レンズの下に置いた教材を大型テレビやプロジェクターにワイヤレス伝送が可能。バッテリーユニットを組み合わせれば電源供給が行えるので、完全ワイヤレスの書画カメラになり、教員が机間指導中に模範となる子どものノートを「共有したいタイミング」で映し出すことができます。これによりクラス全員で情報を共有出来ます。

### 2)子どもが自席から発表

子どもの机まで自由に持ち運びが可能となります。これにより子どもが自席から発表できるので、前に出て発表することが苦手な子どもにも光を当てることができ、授業への参加意欲が高まります。発表の機会が増え言語活動の充実に繋がります。

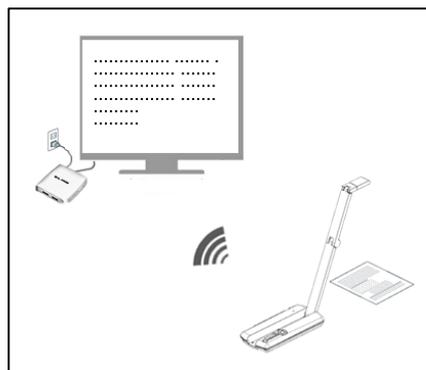
### 3)レイアウトフリー

電源の位置にとわられず、教室環境に適した場所に設置が可能です。

## 【 主な仕様 】

電源入力	DC5V/1.6A(最大)
電源出力	DC5V/2.1A(最大)
外形寸法	幅:220mm 奥行:95mm 高さ:29mm
質量	390g
バッテリー容量	3.7V 12000mAh
充電時間	約 10 時間(付属の AC アダプタ、USB ケーブルを使用時)
給電時間	約 5 時間 30 分(MO-1wの無線送信)※ただし、充電時には給電は停止します。
使用回数	500 回まで

## 【 接続図 】※MO-1w との組み合わせ時



【 この件に関するお問合せ先 】 株式会社エルモ社 ICTマーケティング部

電話:03-3453-6471 FAX:03-3453-6479 住所:東京都港区三田3丁目12番16号 山光ビル4階

e-mail:[ict@elmo.co.jp](mailto:ict@elmo.co.jp)